

【平成29年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

1. 報告会会場で回答したもの

番号	質 疑 内 容	回 答	会場
1	将来的な町議の方向性について、新聞に載っていたが議員報酬が少ないので議員のなり手がいないと思う。やはり町議会議員がもっと強くなるためには報酬を上げることが大事だし、議員も副業をしないで議員活動ができるくらいの生活でないといけないと思う。議員定数を減らしてでも議員の報酬を増やして、ある程度議員が生活できるくらいの報酬をもらうべき。	町（行政）が抱えている財政的な部分、人口規模などいろいろと条件がある。もし、ほかの議員が現在以上の報酬を望むのであればもっと議員として活動を頑張って、市議会議員なり、県議会議員なり、国会議員なり立候補されているのではないかと思う。しかしながら、仮に議員が40万、50万の報酬をもらっていたら町民が何と言うかわからない。給料と報酬は性質が異なる。しかし、議員は退職金もない。定数が減少してからも議員報酬は変わっていない。若い世代に今の金額で議員になりなさいと言ってもアウトだと思う。副業をやればいいといいながら、自分で仕事をやっていなければ出勤が難しいのが現状のため、アルバイトのような仕事しかできない。難しい現状がある。	時津公民館
2	投票率の悪さはどうなっているのか。議員の数を減らして議員の質を高めてほしい。同じ郡であるため長与と比較してしまうが、議員の人口に対する数はどちらが多いのか。長与町議会定員の数は何名か。	長与町の議員数は16名。人口は4万3千人であるが、議員の定数を減らし議員の質を上げることについては分からない。難しい問題であると認識している。	時津公民館
3	西そのぎ道路について、今橋げたが建ってきており3年後にだいたいできると聞いている。完成はいつ頃になるのか。	3年後にできる計画だが、予算の都合もあり計画が遅れる場合がある。	時津公民館
4	左底日並線はどうなるのか。	西そのぎ道路を整備するために、工事用道路として町道部分の整備をしている。開通は平成35年度になる予定。	時津公民館
5	議会報告会で決算報告をする場合は、当初予算と決算の両方の書類がないと比較できない。	今後、決算を報告する場合は両方提出する。	福祉センター
6	議員研修報告の全ての報告がされていないのはおかしい。	今回は常任委員会だけの報告を添付しているが、研修報告については各委員会や議会で報告している。	福祉センター
7	扇風機よりも早くエアコンを設置した方がいい。	先進自治体への研修もしたが、子ども達が忍耐力をつけて社会自立するための精神的な育成という意味もある。今後、慎重に検討したい。	福祉センター

8	議員定数が長与町と人口比較すると多い。なぜ減らさないのか。	いろんな見解があると思うが、一概に人口割りだけでは考えられないところもある。今後、住民が参画しやすい議会を広い視点で考えなければならぬと思う。	福祉センター
9	議長の新年あいさつで「施策提案のできる議会」という言葉があるが必ずかたちにしてほしい。議案に対してほとんど賛成可決するなら意味が無いし、広報の賛否も無駄なページである。	議員それぞれの観点から賛成討論や反対討論で議論し、議案に対して取り組んだ結果である。提案できるところは提案していく。広報編集に対しては検討する。	福祉センター
10	今後、町の人口も減少すると思うが、維持対策をしないのか。	現在、時津町の総合戦略において定住人口、交流人口の増加の施策を行っている。	福祉センター
11	議会報告会に出席者が少ないのは、議員の魅力がないからだと思う。議会報告会の在り方も考えた方がいい。	現在、委員会を立ち上げて今後の報告会（懇談会）をどうしようか協議している。地域別だけでなく各種団体との話し合いの場も設けている。皆さまからの要望があれば連絡してほしい。	福祉センター
12	人口動態調査を町独自でも詳細にやって事業予算につなげなければならない。	県の人口動態調査のデータをもとに長期総合計画の中に様々な事業を組み込んでいる。議員一般質問等でも気付いた点は行政へ投げかける。	福祉センター
13	高齢者の交通事故防止の為、反射板を町が提供してほしい。	シルバークラブの集まりの時などに警察などから提供されている。	北部コミセン
14	久留里の公民館の建て替えは出来ないか。	地元で話し合いをして、町に要望を出してほしい。	北部コミセン
15	投票率の低下が進んでいるが、投票に行っていない人に投票に行くように呼びかけをしたらどうか。 投票に行った人に商品券などの配布をしたらどうか。	個人情報などの問題でできない。商品券配布は、選挙違反となるのでできない。	北部コミセン
16	小中学校に冷暖房を取り付けたらどうか。	扇風機を付けたところである。議会でも話題となっている。	北部コミセン
17	町道子々川日並線の歩道の工事の現況は。	現在、一部用地測量を実施しており、平成30年度は引き続き用地測量や物件調査等を行う。西そのぎ道路の開通（平成32年度予定）までに完成予定。	北部コミセン

2. 持ち帰り回答するもの

番号	質 疑 内 容	回 答	会場
1	高齢者になっても楽しく生活できるよう歩き方をボランティア活動として教えたいと思っている。どうしたら支援、協力（許可）を頂いて（お金、補助は一切いらぬ。ただ、後押しを町がしてほしい。広報などで宣伝して人を集めてほしい）ボランティア活動ができるのか教えてほしい。	「ボランティア活動のお知らせを、町広報紙に掲載して欲しい。」というご要望と思います。町広報紙への掲載については、原則、個人的に開催されるものについてはご遠慮いただいております。詳しくは、企画財政課にお尋ねください。	時津公民館
2	教育委員会が文化協会と体育協会に運営資金を渡している。体育協会の運営費の中には、「均等割」と「人数割」がある。均等割は、各協会（約20単位ある）を単位としたものであり、「人数割」は、その協会に所属する人数で計算される。例えばサッカーで言うと、大人は「1」で子どもは「2分の1」配分となっている。配分が間違っているのではないか。	町補助金は町体育協会に対して一括して行っており、サッカー協会等、各協会の配分に関しては、体育協会において決定されております。ご質問は、各種大会費の配分のことと思いますが、まずはサッカー協会内で意見を集約し、体育協会に提案していただきたいと思ひます。	時津公民館
3	町職員のラスパイレス指数が高すぎる。改善すべきだ。	ラスパイレス指数は、町職員の一般行政職の給料額と国の職員の給料額とを、学歴別、経験年数別に、国を100として比較したものであり、算出にあたっては、学歴別、経験年数別に区分した町の職員構成を国の職員構成と同一と仮定しております。また、国の職員には幹部職員や高給スタッフ職員の給与を除外していたり、早期勧奨退職の慣行等による民間企業や特殊法人への再就職等で、幹部職員は定年を待たずに退職し、その後も高い所得水準を維持、上昇させているにもかかわらず、地方との比較対象から外れているという、自治労からの指摘もあります。つまり、指数を出すための比較において、国は全体の職員を対象とせず、指定職俸給表になっていない、いわゆる幹部になっていない若手職員を中心としていますが、本町は管理職を含めた全職員の給料額で算出されているということが特徴です。本町の指数は国よりも高くなっておりますが、その原因は、本町の職員構成による要因が大きいと考えております。なお、本町のラスパイレス指数は、平成28年が103.3で平成29年が100.3と下がっております。	福祉センター
4	子々川に避難場所をつくってほしい。	今のところ考えていません。	北部コミセン
5	町議会議員の削減はできないか。町議会選挙の期間の短縮はできないか。	議員数については、いろんな見解があると思うが、一概に人口割りだけでは考えられないところもある。今後、住民が参画しやすい議会を広い視点で考えなければならないと思う。選挙期間については法律に定められており、短縮はできない。	北部コミセン

6	<p>ふるさと納税寄附金は、サービス（介護や福祉）に使えないのか。</p>	<p>ふるさと納税寄附金は、「生活都市とぎつ 誰もが住みたくなる町へ」を目指して、「快適で活力あるまち」「健やかで美しいまち」「人が育つ協働のまち」の実現のために活用させていただいております。平成28年度の実績は、寄附金額が544,532,540円で、それから経費を差し引いた額が199,429,943円でした。ご質問は、「寄附金を介護や福祉に使えないか」でございますが、平成28年度におきましては、福祉医療費（10,233,287円）、在宅介護者見舞金（2,400,000円）、緊急通報システム業務委託料（3,169,044円）等に活用いたしております。詳細は、町ホームページで公表しておりますが、今後もふるさと納税寄附金の有効活用に努めたいと思います。</p>	<p>東部コミセン</p>
7	<p>時津町職員の給与が22年は否決だったのに、23年は可決している。それは何故なのか。</p>	<p>職員の給与引き下げに関する議案について、平成22年11月29日の臨時会において否決し、平成23年3月17日の定例会において可決したのはなぜかというご質問にお答えします。議案審議に際しては、この議案に限らず全ての案件についてでございますが、議員各々、内容を十分に研究した上で、賛成あるいは反対の意思表示を行います。その結果が、22年は否決、23年は可決となったわけでございます。議案審議の際の反対討論としては、「公務員の給与引き下げが民間の給与引き下げにつながっており、このことへの歯止めとして給与引き下げに反対する。」、「町職員は少ないながら3万人の町民の対応をしている。」などが、また賛成討論としては、「中小企業の実態が厳しく、町職員の置かれている状況はまだ恵まれている。」、「町職員の給与については、今後、国等が行う給与制度や定年制度の改正、それと密接に関連する労働基準法や育児休業法等の改正にも対応できるようにするために、給与については人事院勧告の内容と同じようにしておくべきではないか」と考える。」などの意見がっております。</p>	<p>東部コミセン</p>

3. その他のご意見

番号	意見の内容	回答	会場
1	議会の在り方について、今、町議会を見ていて行政の言うとおりになりすぎているのではないかと。町（行政）を議会が引っ張っていくぐらなければいけない。		時津公民館
2	時津町では高齢化に取り組んでいるが、高齢者支援課、民生委員、自治会など、まだ別々に同じことをしている。もうそろそろメインになるところをつくって取り組まないといけないと思う。遠くまで視察に行っても結果がでないのはどうかという考え方もある。高齢化の取り組みは、全体を見て少し足並みを揃えた方が良くと思う。		時津公民館
3	学校の道徳を見直してほしい。議員の方から学校教育にもう少し取り組むように言って欲しい。文科省のマニュアルどおりではなく、生きた教材、シニアクラブの会長さん話とか。時津町独自の道徳の時間をつくってほしい。問題は先生の質であり、だからこそ道徳の時間に別の人を講師として実際の話聞かせてはどうか。		時津公民館
4	ふるさと納税について、品物が時津にふさわしくないものを送っている。		東部コミセン
5	ふるさと納税について、品物に「時津」の名前が入っていないものがある。名前入りの方が良い。		東部コミセン